

## 志和小学校の開校及び河内小学校の移転の準備状況について

### 1 開校式及び閉校式について

#### (1) 閉校式

##### ア 西志和小学校

日 時：令和4年3月20日（日） 午前（開始時刻は調整中）

場 所：西志和小学校屋内運動場

##### イ 東志和小学校

日 時：令和4年3月20日（日） 午後（開始時刻は調整中）

場 所：東志和小学校屋内運動場

#### (2) 志和小・中学校開校式

日 時：令和4年4月（日時は調整中）

場 所：志和小・中学校屋内運動場

※ 閉校式・開校式ともに、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出席者を制限し実施

- ・ 出席者：市側からは市長、教育委員会からは教育長
- ・ 来賓：市議会議長、PTA会長、関係住民自治協議会長

### 2 志和小学校校章について

#### (1) 校章デザイン

〔最終デザイン作成者〕

才田 博之 氏（志和町生まれ。広島県立高等学校美術科教諭）

〔西志和小学校及び東志和小学校の児童が作成したデザインの中から  
開校準備会で選ばれた3点を基に、最終デザインを作成〕



3 志和小学校校歌について

〔作詞者〕本谷 正輝 氏 (元 東広島市立西志和小学校校長)

〔作曲者〕川原 民恵 氏 (元 東広島市立西志和小学校教頭)

志和小学校 校歌

一

生城の山の 空明けて

朝風清き 学び舎に

集える志和っ子 眉上げて

明るく強く 意気高し

伸びゆくわれら 志和小学校

二

豊かな流れ 関川の

しぶきを浴びて 澆刺と

雄叫び高く 志和健児

練磨の庭に いざ起たん

伸びゆくわれら 志和小学校

三

展けて遠き 志和の郷

栄えある歴史 学びつつ

思いは熱く 血がたぎる

肩組み合って サア行かん

伸びゆくわれら 志和小学校

4 通学支援について

別紙「スクールバス運行路線図」参照

5 いきいき子どもクラブ（学童保育）及び放課後子供教室について

志和小・中学校の開設時に校舎内へ開設

河内小・中学校の開設時に敷地内へ開設

別紙「志和いきいき子どもクラブの開設について」参照

別紙「志和小学校放課後子供教室について」参照

別紙「河内いきいき子どもクラブについて」参照

6 特色ある教育活動について

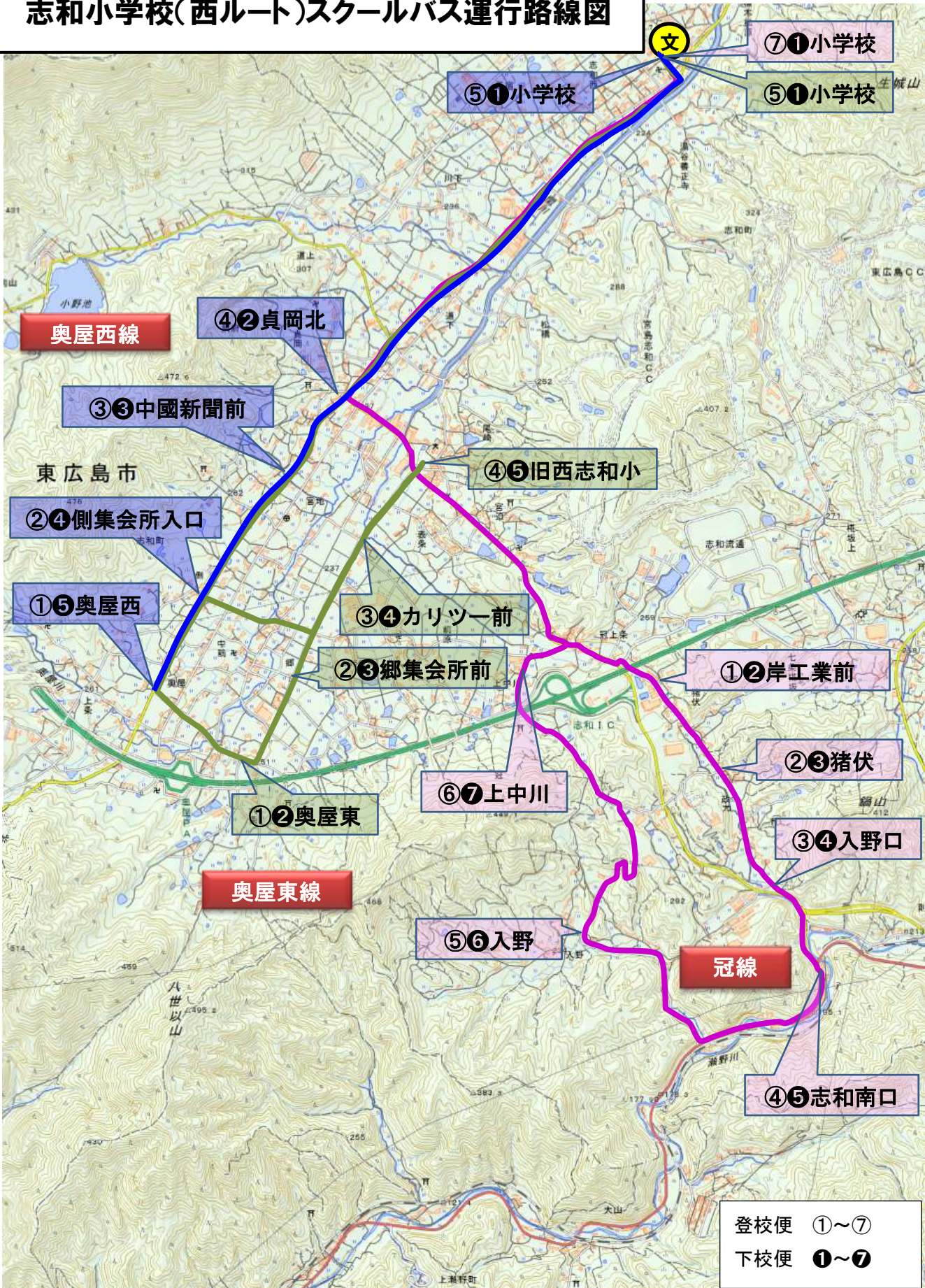
(1) 【志和地域】

別紙「特色ある教育活動について（志和地域）」参照

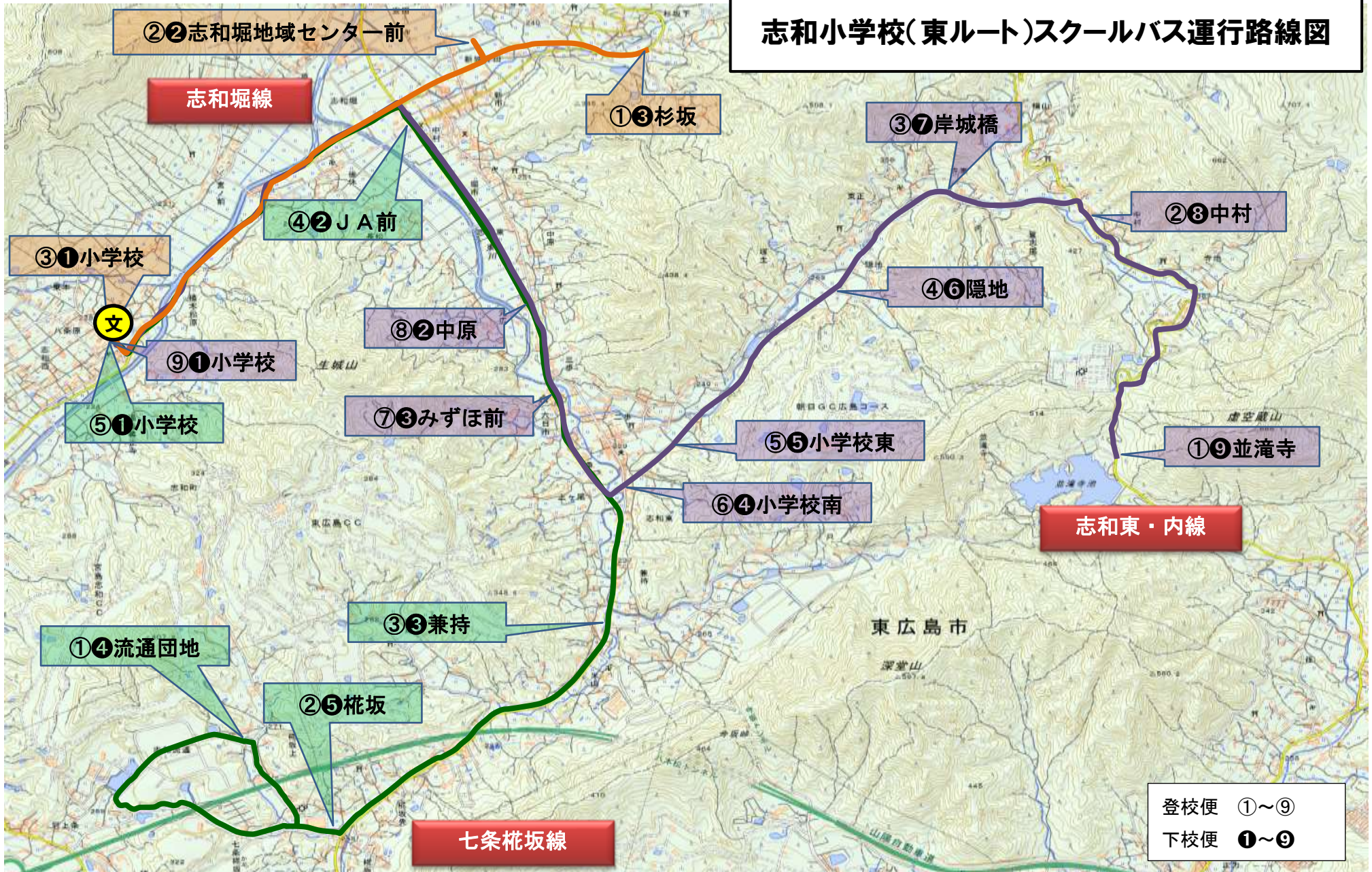
(2) 【河内地域】

別紙「特色ある教育活動について（河内地域）」参照

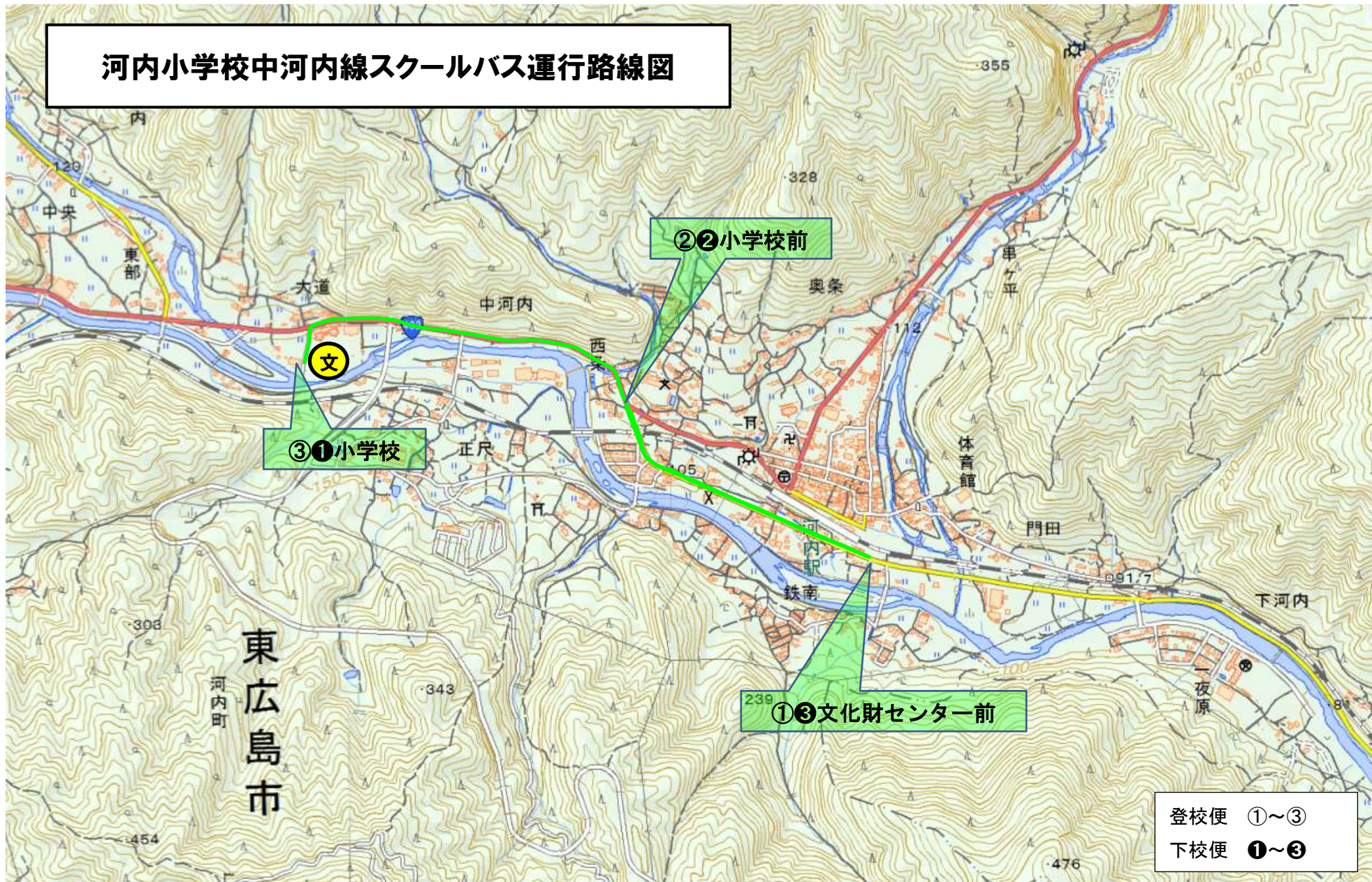
# 志和小学校(西ルート)スクールバス運行路線図



# 志和小学校(東ルート)スクールバス運行路線図



# 河内小学校中河内線スクールバス運行路線図



## 志和いきいきこどもクラブの開設について

### 公設いきいきこどもクラブ設置に係る原則

- ・1小学校1クラブを基本とし、大規模校については、例外的に複数クラブの設置を可能とする。
- ・小学校～クラブ間の移動時間短縮によって児童がクラブで過ごす自由時間の確保や移動中の危険回避のため、次の順位で設置場所を検討する。
  - ①学校内の空き教室
  - ②学校施設内への設置
  - ③隣接地への設置。

### 志和いきいきこどもクラブについて

(仮称)志和小学校の開設時に校舎内へ開設する。(令和2～3年度建築)

- 設置場所：志和小中学校校舎内
- 計画施設：面積 134.351 m<sup>2</sup>
  - 定員 60名 ※利用児童数：西志和 36人 (R3.9.1現在)
  - 供用開始 令和4年4月1日
  - 開設時間 平日 14:00～19:00  
(市内統一) 土曜・長期休業中 8:00～19:00
- 電話番号：西志和いきいきこどもクラブの電話番号を引継ぐ予定 (082-433-3337)
- 送迎駐車場：小学校内駐車場
- 移動方法：小学校施設内での移動
- 外遊びの場：原則、小学校グラウンドを使用します。
- 問い合わせ先：東広島市教育委員会生涯学習部青少年育成課放課後児童係 (TEL082-420-0929)

## 志和小学校放課後子供教室について

### 1 小中一貫校の放課後子供教室について

東志和小学校、西志和小学校では、長年にわたって地域住民が主体となって「東志和やまびこクラブ」と「西志和わくわく教室」を実施し、蓄積された知見や実績によって児童からも大変好評な活動内容となっています。

このため、これまでの両教室の活動を土台として、新たな小中一貫校の児童のための放課後子供教室を作っていくことを考えており、現在、両教室のスタッフと協議を行っています。

### 2 東広島市放課後子供教室の概要

#### (1) 実施期間 6月～2月

※長期休業中及び新型コロナウイルス感染症対策等に伴う臨時休業中は実施しない。

#### (2) 実施日 週1回～

#### (3) 実施時間 放課後～午後5時 ※地域の実情に応じて実施時間を調整

#### (4) 実施場所 地域センター、コミュニティハウス、小学校の余裕教室等

### 3 実施状況（令和2年度）

#### ○東志和やまびこクラブ

活動日 毎週月曜日

実施回数 29回

1回あたりの参加児童数 24人

#### ○西志和わくわく教室

活動日 毎週木曜日

実施回数 26回

1回あたりの参加児童数 19人

### 4 参加児童へのアンケート結果（令和2年度）

#### ○東志和やまびこクラブ

29人中25人が「とてもよかった」「よかった」と回答

#### ○西志和わくわく教室

57人中49人が「とてもよかった」「よかった」と回答



## 河内いきいき子どもクラブについて

### 公設いきいき子どもクラブ設置に係る方針

- ・1小学校1クラブを基本とし、大規模校については、例外的に複数クラブの設置を可能とする。
- ・小学校～クラブ間の移動時間短縮によって児童がクラブで過ごす自由時間の確保や移動中の危険回避のため、次の順位で設置することとしている。

①学校内の空き教室 ②学校施設内への設置 ③隣接地への設置。

### 河内第いきいき子どもクラブについて

河内小・中一貫校の開設時に敷地内へ開設する「河内いきいき子どもクラブ」へ令和4年度から河内第1、第2統合する。(令和2年度設計、令和3年度建築)

○ 設置場所：河内小中学校敷地内 1F建て

○ 計画施設面積：119.00 m<sup>2</sup>

定員：50名 ※利用児童数：河内①20人、河内②12人 (R3.5.1現在)

供用開始：令和4年5月(予定：工事の進捗状況による)

(4月1日からの開設場所については調整中)

(令和4年3月31日(木)までは、河内小・河内西保育所となります。)

開設時間：平日 14:00～19:00

(市内統一) 土曜・長期休業中 8:00～19:00

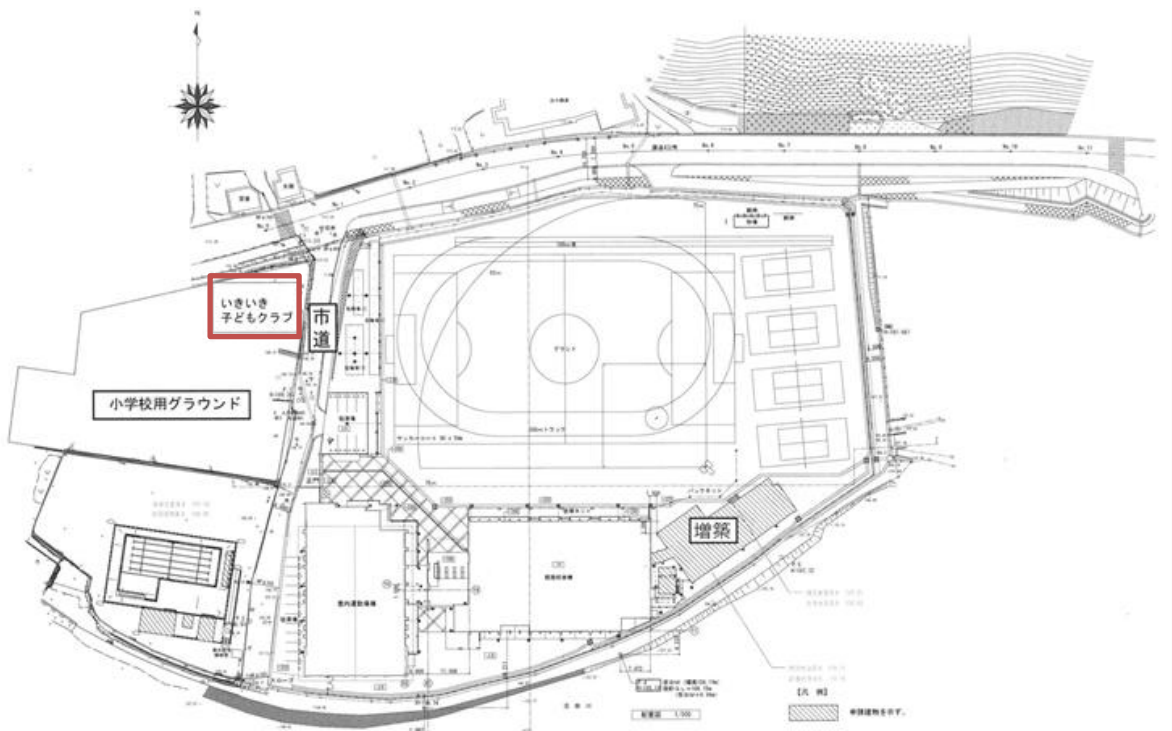
○ 電話番号：082-(437-1399 河内第1の電話番号を引継ぐ予定)

○ 送迎駐車場：小学校内駐車場

○ 移動方法：小学校施設内での移動

○ 外遊びの場：原則小学校グラウンドを使用します。

○ 問い合わせ先：東広島市教育委員会生涯学習部青少年育成課放課後児童係 (TEL082-420-0929)





## 特色ある教育活動について【志和地域】

### 1 特色ある教育活動

A I時代を生き抜くための力を身に付けるために、大学・企業等と連携し、6つの推論手法を柱とし自然豊かな志和の地域に根差したe S T E A M教育を行う。

《 e S T E A M 》

e : 環境 (environment)

S : 科学 (science)

T : 技術 (technology)

E : 工学 (engineering)

A : 芸術・教養 (liberal arts)

M : 数学 (mathematics)

### 2 eSTEAM教育とは

各教科での学習を実社会での問題発見・解決にいかしていくための教科横断的な教育のこと。

### 3 計画(案)

校種	学年	活動
小学校	3年	「推論の土台づくり」 e S T E A M教育に関する基礎的・基本的な実験や観察の仕方について学び、推論の基盤を養う。
	4年	「環境保全」 志和町の水と生物、環境について学び、これからの環境保全等について推論する。
	5年	「最先端農業」 志和町の農業や最先端技術を取り入れた農業スタイルを学び、これからの農業について推論する。
	6年	「スポーツサイエンス」 健康体操を作成し、スポーツサイエンスの視点から健康増進について推論する。
中学校	1年	「最先端工学」 近畿大学工学部による体験活動を通して、これからの社会に求められる技術について推論する。
	2年	「企業見学」 職場体験を通し職業観を養い、SDGsの視点で仕事や企業の取組向上の方法を推論する。
	3年	「地歴ウォーク」 地域(寺社、溜池、地層等)を散策し、地域の人たちの課題を調べ解決方法を推論する。

#### ※e S T E A M教育の視点

- 【推論】 ①数学的演繹(既知から新知) ②実験的探究(実験)  
 ③仮説的モデリング(模型) ④区分と分類  
 ⑤確率的推論(情報から予測)  
 ⑥歴史に基づく進化の推論(過去の変化から予測)

【プログラミング技術の活用】まとめや広報のためにプログラミング技術を活用

【大学・企業等との連携】広島大学、近畿大学、スポーツ健康科学研究所、七三農園、園芸センター、グリーンセンター、地域おこし協力隊、宝積飲料、東大能力研修舎等

## 特色ある教育活動について【河内地域】

### 1 特色ある教育活動

地域の一員としての見方・考え方を働かせ、地域の伝統や文化、自然を大切にしながら地域への愛着を育むとともに、自らの可能性を発揮し、よりよい地域の創り手となるために、大学・企業等と連携し、地域創生プロジェクトを行う。

### 2 地域創生プロジェクトとは

ふるさと河内を愛し、生涯にわたり、河内町に生まれ育ったことを誇りとし、地域を創生する力をもつ児童生徒を育てること。

### 3 計画(案)

校種	学年	活動	
小学校	3年	「わたしたちの地域の人々・団体」 地域の人たちの取組を調査するとともに活動体験を行い、次年度の計画検討会を実施する。	防災マップの作成（自宅のまわり）
	4年	「わたしたちの地域の環境」 環境保全・便利さの視点で地域環境を調査するとともに調べたことを情報交換し、環境ディスカッションを実施する。	防災マップの作成（学校まわり）
	5年	「わたしたちの地域の伝統文化・歴史」 河内町の伝統文化や歴史の調査（6地域）するとともに留学生へのアピール会を実施する。	防災マップの作成（校区）
	6年	「わたしたちの地域の施設・交通」 課題解決プロジェクトを立ち上げ、町内の施設や交通を調査し、課題解決のための企画案発表会を実施する。	防災マップの作成（河内町）
中学校	1年	「跡地活用プロジェクト～河内町の産業～」 河内地域の魅力を高める商品の開発・広報活動の展開、開発した商品の販売（セントルマルシェ等）を行うとともに空港イベントプロポーザルに参加する。	ボランティアに参加
	2年	「跡地活用プロジェクト～プロポーザルに参加しよう～」 跡地活用プロジェクトを立ち上げ必要な情報の収集と共有を行い、跡地活用プロポーザルを実施する。	市に対する提言を作成

#### ※地域創生プロジェクトの視点

【遠隔授業の充実】他校や他県の児童生徒、大学や企業等のプロフェッショナルと交流

【外国語教育の充実】〔中〕 県事業：英語でICTを活用した言語活動充実プロジェクト

〔小〕 他校児童との合同授業

【地域での学びの充実】自分の住む地域を知るフィールドワーク

地域の事業所との協働、地域人材の活用

【大学・企業等との連携】県立広島大学、大阪桐蔭女子大学等の学生、教員との学習

広島空港との協働、参画、人材活用等